広報むなかた
むなかたタウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市　〒811-3492　福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：情報政策課広報編集係
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月 1日・15日 発行
平成23年11月15日号

今月の紙面から

デザインも路線も一新　ふれあいバスが再出発 2
市民の努力で「その他プラ」はAランク、「みんなで3R」 8
健診結果相談会で生活習慣を見直そう、「健康むなかた21」 16
合併後の新たなまちづくりのために、「合併検証シリーズ」 3
宗像は国際交流最先端地、「時間旅行ムナカタ」 5
ホームページを活用して図書館博士になろう、「としょかんへ行こう」 6
女性に対する暴力をなくす運動期間　いま、考えようDVのこと、「メッセージ」 7
東郷コミュニティが飲酒運転撲滅を宣言、「まちかどトピックス」 14
住宅のプロが集結　住マイむなかた、「協働のまちづくり」 15

熱戦が繰り広げられた「実業団女子駅伝西日本大会」（4ページ）

1～5	5・6	7	8・9	10	11～15	15	16
行政	学びの里	男女共同参画	環境	カレンダー	お知らせ	市民協働	健康・福祉

世界遺産への道 第35回

みあれ祭で復活
30年ぶりに陸上神幸

宗像三女神が再会する神事「みあれ祭」

市を代表する祭り「みあれ祭」が10月1日、大島と神湊間の海上で開かれました。今年は、陸上神幸（徒歩行列）が約30年ぶりに復活。伝統の祭りをさらに盛り上げました。

みあれ祭は、宗像三女神である沖津宮（沖ノ島）の田心（たごり）姫神と中津宮（大島）の湍津（たぎつ）姫神が、辺津宮（田島）の市杵島（いちきしま）姫神と再会する神事です。

「みあれ」は「御生れ」とも書き、新しく再生された神の霊力を授かることを意味します。元は、中世の「御長手（みながて）神事」と呼ばれた神迎えの神事を昭和37年に再興したもので、再興後、昭和55年ごろまでは、神湊と辺津宮間の一部で陸上神幸を実施していたそうです。

しかし、後継者不足などを理由に途絶えてしまい、自動車行列へと変更されていました。

みこしを先導する神官と小学生たち

地元の伝統文化継続が登録への弾みに

今年は、かつての陸上神幸を復活させようと、神湊と田島の両地区のコミュニティ運営協議会などが実行委員会を立ち上げ、陸上神幸を実現させました。

約150隻の船団が海上をパレードした「みあれ祭」

復活初年の今年は「試行」という形で、神湊の頓宮（とんぐう）から神湊郵便局までの約1・2キロと、辺津宮鳥居から本殿までの2区間を行進。神官を先頭に、宗像三女神のみこし3基と共に、きらびやかな緑色の肩衣（かたぎぬ）と紫色のはかまの狩衣（かりぎぬ）を身にまとった市内の小学生20人ら総勢60人が、神湊のまちを30分かけて歩き、祭りを盛り上げました。

沿道で陸上神幸を見学した長島信子さん（64歳）は「30年ぶりの陸上神幸に感激しました。昔は行列の人数も多く、全員大人でした。やはり、目の前をみこしが通るとありがたみが違う。今後も続けてほしい」。信子さんの長男の多知（かずとも）さん（40歳）は「神様の行列が通った時に涙が流れました。これからも陸上神幸を継続して、神湊の活気を取り戻してほしい」と話していました。

世界遺産の資産は不動産に限られているため、祭りそのものが世界遺産になることはありません。しかし、古代から続く信仰が地元の伝統文化として継続されているという点は、国内外の専門家にも高く評価されています。

また、10月3日の高宮神奈備祭（かんなびさい）も近年再興され、祭りに花を添えています。このような動きは、世界遺産登録活動にも大きな弾みになります。

実行委員会では、来年以降も陸上神幸を継続して、世界遺産登録の盛り上がりにつなげていきたいとしています。

（市民記者・岩元賢一）

■問い合わせ先
世界遺産登録推進室
☎（36）1372

【関連記事2ページ】

めざせ世界遺産！ 宗像・沖ノ島と関連遺産群展

●主催「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議（福岡県、福津市、宗像市）
●日時　11月19日（土）～同23日（水・祝）午前10時～午後6時
●場所　アクロス福岡2階・交流ギャラリー他（福岡市中央区天神1・1・1）
●内容
▽写真パネルやレプリカの展示、映像上映など
▽公開講座＝11月20日（日）午後2時～同4時／「古墳時代における宗像地域の対外交渉と沖ノ島祭祀」重藤輝行さん（佐賀大学准教授）／先着70人
＊初日のオープニングセレモニーには応援大使の森口博子さんも来場
●入場・受講料　無料
＊公開講座のみ事前申込必要
■申込・問い合わせ先
同会議事務局（県世界遺産登録推進室内）
☎092（643）3162

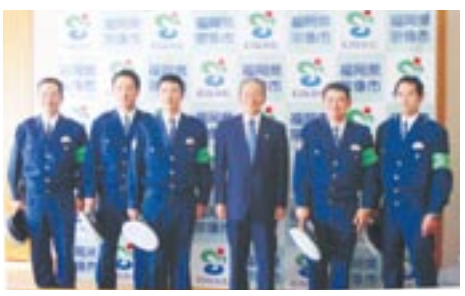
たにいブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP http://www.city.munakata.lg.jp/に掲載している市長ブログを紹介しています。
■問い合わせ先　秘書課　☎(36)0890

10月18日（火）、宗像警察署管内の神湊、鐘崎、池田、宗像大社前、大島の駐在所に勤務する警察官のみなさんとの懇談会を開きました。この懇談会は、地域に密着した意見を安全・安心のまちづくりに生かそうと企画したもので、県内でも初めての取り組みでした。

駐在員のみなさんからは、側溝のふたの盗難を防ぐため、パトロールを夜中に実施したところ盗難がなくなったことや、大島で増加するイノシシへの対策が急務であることなどの現状を報告してもらいました。また、釣川河口で夏場に増える水上バイクの危険性も話題に挙がり、市に罰則のある条例を制定してほしいとの意見もありました。

今後は、挙げられた課題を整理して、事件や事故の防止に生かしたいと思います。また、とても有意義な懇談会になったので、今後もこのような機会を持ちたいと思います。


地域の安全・安心のためによろしくお願いします